

優良省エネ顕彰受賞設備第 16 回研修会ご案内

(一社)日本冷凍空調設備工業連合会は、昭和 58 年より毎年省エネルギー月間の 2 月に冷凍空調設備の省エネルギー・環境保全を一層促進するため、優良事例を広く募り、「優良省エネルギー設備顕彰」を実施してまいりました。

第 39 回目を迎えた今回は、3 設備を顕彰し、最も優れた設備として(一財)省エネルギーセンター最優秀賞に、三菱重工冷熱(株)が施工し、トヨタ自動車北海道(株)「パワーセンター」(北海道苫小牧市)に導入しました「熱回収型ターボヒートポンプを用いた既設暖房設備の省エネ化」が受賞しました。

当該設備は、今後設備業者として取り組むべきヒントとなる技術であり、広くその技術を理解し社業の将来に貢献していただくために研修会を企画いたしました。

行程は下記のとおりです。

記

- 主催 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会
- 日程 令和 4 年 12 月 1 日(木)～2 日(金)
- 参加人数 30 名(定員になり次第締め切ります)(最小催行人数 20 名)
- 申込締切 10 月 20 日(木)(締切後も定員になるまで受け付けします)
- 参加費用 28,000 円/人(税込み、一泊 3 食付き、下記行程のみの費用です)
- 集合場所 新千歳空港(北海道千歳市)
- 行程

	時間	行程
1 日 目	13:00	新千歳空港・集合・出発 (全行程バス移動)
	14:00～16:00	研修 1 : トヨタ自動車北海道(株)パワーセンター(北海道苫小牧市)
	18:00	ホテルチェックイン(札幌市内)
	18:30～21:00	夕食(懇親会) (札幌市内泊)
2 日 目	7:00～	朝食(ホテルにて)
	8:30～	ホテル出発
	9:30～11:00	研修 2 : 北海道電力総合研究所(北海道江別市)
	12:30～14:00	札幌市中央卸売市場場外で昼食等
	15:00	新千歳空港・解散(札幌駅経由)

※都合により、一部行程(研修・見学先)を変更することがあります。

※バスで移動するため、道路の混雑によっては、多少、時間が前後する場合があります。

- 問合せ先 申込み先 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会 担当: 大沢 (osawa@jarac.or.jp)
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館
電話 03-3435-9411 FAX 03-3435-9413
- 振込先 三井住友銀行 日比谷支店 普通預金 7691424
口座名 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会

参加者の都合により参加を取り消す場合は下記の取消料が掛かります。

11 月 17 日以降 5,600 円

11 月 24 日以降 14,000 円

前日(11/30)・当日(12/1) 28,000 円

※なお、連絡無しで不参加の場合は全額いただきます。

- ※ 研修会の詳細は、11 月 20 日過ぎ頃にご郵送いたします。
(新千歳空港の集合場所や視察先情報等)

◇研修先の概要◇

研修1：「トヨタ自動車北海道」（北海道苫小牧市）（一助省エネルギーセンター最優秀賞）

工場用ボイラの「燃料使用量を削減する目的で、空気圧縮機の冷却水排熱を回収するシステムを新規に組み入れ、暖房熱源として利用することで、省エネルギー化とCO₂排出量削減を実現した。

当該工場は寒冷な立地条件にあり、暖房用ボイラの燃料消費量が非常に多いため、暖房用熱源機の効率改善によるCO₂排出量削減効果が大きく見込める点に着眼し、熱源機のヒートポンプ化を計画。

既存熱源システムの運用状況を的確に把握し、配管長をできるだけ短くするような考慮も含めた適切なシステムを構築して、投資回収効果という点でも優れた経済性を示している。

今回はこれら設備の概要について説明を受けると同時に、設備の視察と所有者の方から設備導入後の感想等のお話しをお聞かせいただく。

研修2：「北海道電力総合研究所」（北海道江別市）

北海道電力総合研究所は、「北海道の未来のために」をキャッチフレーズに北海道の責任あるエネルギー供給の担い手としてほくでんグループが地域社会の持続的な発展につながる時代を先取りする研究開発に果敢に挑んでいる。」として、具体的には電力会社としての3つの「基盤領域」（「電力の安定供給」「環境負荷の低減」「効率的なエネルギー利用」）に加え、北海道の課題解決を目指した新たな「強化領域」（「新たな時代の安定供給の実現」「新たなエネルギーサービスの展開」「オープンイノベーションの推進」「先端技術の活用によるDXの推進」）の設定し、積極的に研究開発に取り組んでいる。

今回、見学するのは、上記の研究に欠かせない試験装置等を予定している。

見学内容は、研究所一般見学コースの、①小型熱量測定装置 ②半無響室 ③塩水噴霧試験装置 ④人工着雪実験装置 ⑤石炭灰混合煉瓦の開発 に加え、空調関連の研究施設として通常見学できない①実験住宅 ②天井放射模擬実験室を追加した見学コースとしている。

※天候や作業等の関係で、当日になって見学箇所の変更がある場合があります。ご容赦ください。

（一社）日本冷凍空調設備工業連合会 大沢宛

（E-mail : osawa@jarac.or.jp FaxNo.03-3435-9413）

参加申込書

下記の者を優良省エネ設備顕彰受賞設備第16回研修会に参加申し込みます。

フリガナ 氏名	年齢	歳	喫煙	する しない (いずれかに○)
会社名	部署名			
E-mail	役職名			
会社住所	〒			
電話	F A X			
参加費 振込確認	振込 (月 日) 頃		当日の連絡先 (携帯電話番号)	

※参加者が複数の場合は、コピーしてご使用下さい。

※お申し込みいただきました個人情報、旅行会社、ホテル、バス会社、視察先、参加者に開示する場合があります。また、研修会に関するお知らせ等に使用します。それ以外には承諾なしに第三者に開示することはいたしません。